

様式2

教 科	種 目	発 行 者
特別の教科 道徳	特別の教科 道徳	光村図書出版

調 査 項 目	意 見
1 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学年段階に応じた重要指導内容を設け、繰り返し学習できる複数の教材や指導時期を考慮した教材配列が十分配慮されている。 ・ 「書く」活動、「話し合う活動」、「演じる」活動を促す問いかけにより、目的に応じた言語活動の充実が図れるよう十分に配慮されている。 ・ 登場人物への自我関与が中心の学習・問題解決的な学習・道徳的行為に関する体験的な学習がバランスよく展開できるように教材の構成や配列が配慮されている。
2 主体的な態度の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ 読み物とコラムを合わせて学習することができるまとまりを設け学びを深めたり広げたりする構成となっている。いじめ問題に関わる教材を全学年で重要項目とし、現代的な課題に対応した教材を発達の段階に応じて全学年で取り入れている。 ・ 「つなげよう」では、家庭や地域とのつながりがもてるように発問が工夫されており、道徳的実践の日常化を図る配慮が十分されている。
3 上記の他、学習指導要領に示された内容や内容の取扱にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各教材の「つなげよう」において、関連する本の紹介をしたり、教科等における取り組みを促したりする工夫がされている。巻末には他教科・領域との関わりを一覧で掲載し道徳教育との関連を図る工夫がされている。
4 「地域社会人」の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ ふるさと岐阜に関連する資料として、5年生では高山市の一位一刀彫の写真と説明、6年生では「55年目の恩返し(杉原千畝)」が取り上げられている。様々な地域の題材でも、自分の住む地域につなげて考えることのできる工夫がされている。
5 印刷・造本	<ul style="list-style-type: none"> ・ 印刷は鮮明で適切な文字の大きさや行間である。挿絵も見やすく、写真も効果的である。各教材のはじめに4つの視点と主題が掲載され、道徳の時間で考えていきたいことも問いかけている。 ・ 年間を4つの学習のまとまりとして自分の成長について記録できるように配慮され評価にも役立つように構成されている。
6 総 評	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学年段階に応じた重要指導内容や指導時期を考慮した教材配列、教材の充実、言語活動の種類や分量、主題やねらいに応じた多様な指導方法などにおいて、道徳的な判断力・心情・実践意欲と態度の育成が図られるよう十分配慮されている。 ・ コラムを設け、複数の教材からいじめや情報モラル、共生についてなどの現代的な課題に関わったり、家庭や地域に働きかけることで道徳的実践の日常化を促したりするなど、主体的な態度の育成が図られるよう十分配慮されている。 ・ 「つなげよう」において教育活動全体を通じて行う道徳教育との関連を図る構成がされている。巻末にある一覧や学びの記録など、使用上の便宜が十分配慮されている。